

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2023年2月20日

事業所名:ひまわり園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	0	3年前の改修工事により保育室、ホールは若干広くなった。	
	2	職員の配置数は適切であるか	11	0		保育士不足のため確保が難しい現状があり、保育以外の業務で職員を雇い保育士が保育業務に専念できるようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	0	保育士は役割により配置するリーダー制。各部屋は余分な物を減らし具体物で誘導するなどの視覚支援。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	・各部屋には空気清浄機を置いている。 ・給食や製作時以外は机を片付け広めにしている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	0	日々の反省会、毎月の職員会議の他、ケース会議や年3回の総括を実施している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	0	保護者の意向を把握し翌年度の業務に反映するようにしている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	11		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	リモート研修から対面の研修に戻りつつある。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	発達相談の時期に保護者から情報を得て、発達相談員も交えて作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	発達検査は標準化されたものを、他は園独自のものを作成し利用している。	

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	保健師と連携しながら、保育士、発達相談員とで支援計画を立てている。	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	11	0	日々の反省、グループ会議で見直している。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	0	日々の反省会やグループ会議で計画している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	日々の反省会やグループ会議で計画している。	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	グループ保育士内で話し合い、その都度対応している。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	前日の反省会と当日の朝礼時に確認している。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	保育終了後に反省会を実施している。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	保育日誌、グループノートに記載している。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	年2回の発達相談の時期に行っている。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
	関係	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	0	ほとんどの園児が法人内の事業所を利用しており、情報共有がスムーズ。
24		(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	0	発達相談では地区の保健師に同席していただいている。	
25		(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
26		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
27		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	転園児に関しては転園先の保育士などに来ていただき申し送りを実施。	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	申し送りを実施している。	
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	0	コロナ禍以前は和歌山県障害児保育運動連絡会の活動を通して交流や研修を実施していた。徐々に実施の方向。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8		施設の規模や協力体制など課題は多いがコロナが落ち着けば保護者の要望を受け検討していきたい。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11	0	自立支援協議会や要保護児童地域対策協議会などに職員が参加。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	連絡ノートや発達相談、親子保育で伝えている。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	11	0	親子保育や保護者教室を実施している。	
	保 護 者 へ の 説 明 責 任	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	体験時と入園説明会で行っている。
38		児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	11	0	発達相談時に実施している。	
39		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	連絡ノートや発達相談、親子保育以外にも適宜対応している。	
40		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	0	保護者会では全保護者が何らかの係を担っており、役員と職員の会議も毎月実施。	
41		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	その都度、職員間で話し合い、対応している。	

等	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	園だよりを毎月発行し、必要であれば随時お知らせしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11	0	緊急時の保護者連絡にGメールを使用。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	保護者に合わせて説明している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6		コロナの状況をみて、以前のように夕涼み会などに近隣住民を招待したい。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	11	0	各種マニュアルを作成し園長室に置いている。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	毎月避難訓練を実施。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	0	入園時に聞き取り、情報共有している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	11	0	入園時にアレルギーに関するアンケートを実施。	給食では個別に対応している。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	法人で統一した様式でヒヤリハットに備えている。	リーダーが作成し職員間で回覧し共有している。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	月3回セルフチェック、年1回法人内研修を実施。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	10	身体拘束等適正化委員会を開催した結果、対象となる児童はいないが研修を実施している。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2023年2月20日

事業所名: ひまわり園

保護者等数(児童数) 33 回収数 32 割合 97%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	0	0	0	園庭が広くて良い。	基準は満たしている他、3年前に改修工事で保育室とホールを若干広げた。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	3	1	1	・先生の人数が少ない。 ・多ければ多いだけ安心。	保育において無理のない人員配置をするようにします。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	0	0	1		・園の保育は自然な生活スタイルを目指している。ことば以外に具体物など提示しながら伝えていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	31	0	0	1	・子ども用トイレは少し古いかなと思ったりします。 ・トイレがきれいだと思います。	・子どもたちの降園後、毎日掃除をしている他、晴天時は必ず布団を天日干しし清潔を保つようにしている。コロナ流行以降、適宜アルコールを使用している。 ・3年前に園舎内一部改修工事をしたが、子ども用トイレについても検討したい。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	31	0	1	0		発達相談前に保護者、保育士から子ども達のアセスメントを実施。検査後に発達相談員と計画を作成している。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	0	0	0		同上
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	32	0	0	1		毎月のグループ会議、年3回の総括で子どもたちの成長や変化を確認し、課題を職員で共有している。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32	0	0	1		同上
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	14	5	・コロナ禍で仕方ない。 ・コロナの状況だけで難しいが機会があると嬉しい。	施設の規模や協力体制などの課題は多くコロナ禍で実現は厳しいが、状況により前向きに検討したい。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1	1	0		体験時や入園説明会で実施している。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	31	1	0	0		発達相談時に実施している。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	1	1	1		・親子保育で子どもと向き合う時間を設けている。 ・保護者教室で保育や発達の学習会を取り入れている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	29	2	1	0	・口頭でもしっかり話をきいてくれる。 ・差をつけている先生がいる。 ・連絡帳での伝え合いでどの先生が書いてくれたか記入してほしい。次、園で話かけたとき通じない。	・親子保育や日々の連絡ノート、発達相談、グループ交流を設けているが、子どもを中心に、全職員でさらに保護者との連携を心掛けたい。

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	1	1	0	差をつけている先生がいる。	全職員ですべての保護者に平等に支援が行きわたるよう努力します。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	1	0	0	交流会やOBさんとの交流が多くほしい。	・過去には家族登園日の午後にお父さん方を対象に保護者教室を実施したこともある。コロナの状況をみながら検討していきたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	3	0	0		保護者から相談の申し入れがあった際には可能な限り迅速に対応するよう努力します。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	0	1	1	先生によっては。	全職員で取り組むよう努力します。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29	1	0	2	園でのおたよりが多すぎて混乱する。	・園だよりを毎月発行し業務に関する自己評価の結果はホームページに掲載する。 ・保護者教室やグループ交流会で保育の動画を見て頂く機会を設けている。 ・おたよりについて整理できるよう努力します。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	30	1	0	1		個人情報を自治体からいただくために入園時に同意書をいただいている他、30周年記念ビデオ作成に向けても同意書をいただくなど注意している。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	0	0	0	訓練の様子を動画などで見てみたい。	今年度は消火器の扱いについて親子保育の際に消防職員から学ぶ機会を設けた。訓練の様子動画も検討したい。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	0	0	0		定期的に訓練を実施している。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1	0	0	・玄関へ行くと喜んで走っていく。 ・混乱している。先生を嫌がっていることがある。 ・春先の保育士の異動等は事前に知らせて欲しかった。	・すべての園児が楽しみに登園できるよう努力します。 ・職員の異動のお知らせ時期は検討します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	30	0	1	0	先生によって差がある。	すべての保護者に満足していただけるよう努力します。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。